



口から出た汚れた霊は、今の言葉で言うとフェイクニュースです。

客観的に見たら、反キリスト帝国の首都バビロンが壊滅状態になっているので、「彼の言うことを聞くなんてばかばかしい」となるはずです。

しかし、竜（サタン）・獣（反キリスト）・偽預言者の口から出て来る かどわかす霊（情報）にタッチされた時、王たちは俄然やる気になる。そして、イスラエル殲滅に向かって立ち上がって行く。つまり、サタンは嘘によって人々をだまくらかして、イスラエルに対する人々の憎悪をたぎらせ、世界最終戦争の準備をさせるのです。

なぜ反キリストは、イスラエルをこんなに目の敵にするのでしょうか。

キリストの地上再臨を阻止するためです。以前にもお話しましたが、キリストが地上再臨するには条件があります。それは、イスラエルが民族的スケールで、イエスを自分のメシアだと信仰告白することです。その日が非常に近づいています。

しかし、信仰告白する前にユダヤ人たちが全滅したらどうなるでしょうか。

信仰告白する集団が生まれないので、地上再臨できないと結論付けることができるでしょう。

キリストの地上再臨をくい止める唯一の方法は、イスラエルを全滅させることなんですね。

では、イスラエル殲滅の号令を受けた時、世界中の人々がみな「はい。分かりました」と言って参加するのはなぜか。

艱難時代後半 3 年半の間、反キリストは常にイスラエルに対する憎しみを吹き込んで来た、というのが決定的理由だと思います。聖書を読むと反ユダヤ主義は昔からありますが、最も深刻な反ユダヤ主義は、艱難時代後半 3 年半に反キリストによって展開するのです。

反ユダヤ主義は既に現在、世界の至る所で見て取ることができます。日本も例外ではない。

先日、ごうちゃんねるのコメント欄に、ビックリするようなコメントが書き込まれていました。

「“ホロコースト・ユダヤ人迫害は、実はシオニスト・ユダヤ人たちのでっち上げで、本当はなかった” というのが欧米では常識になっているそうです。収容所のガス室も捏造です。アンネの日記も作り物です。アンネが生きていた時代、ボールペンは発明されていなかった。にも拘らず、アンネの日記はボールペンで書かれている。大体、あんな少女があのような名文を書けるわけがない。そういうでっち上げが世界の常識とされているけれど、あなたはどう思いますか。」

私はそのコメントを拝見してビックリしました。未だに未だに未だに！ こんな捏造説を信じている方がいるのか。半ば呆れたのです。バカにしてるんじゃないですよ。

これは何度も何度も否定され、立証されているんです。が、立証されたということが残るんじゃなくて、最初のフェイクだけがずっと生き残ることに呆れ果ててしまうのです。

#### \* ガス室なんか無かった。

ブーヘンヴァルト強制収容所に収容されていたユダヤ人のポール・ラッシニエが、戦後解放された時に証言したんです。

「ガス室なんか無かった。ガス殺人なんか無かった。私は一度も目撃しなかった。」

“これはナチスが言っているのではなく、被害を受けたユダヤ人の証言なんだから真実だ” ということが独り歩きして、ガス室ででっち上げ話が広まってしまったんですね。

すべての収容所にガス室があったわけではないんです。彼が収容されていたブーヘンヴァルト強制収容所にはガス室が無かっただけで、無いからガス殺人を見ないのは当たり前ですよ。

ガス室が設置されていた収容所ではガス殺人があったんです。その代表がアウシュビッツ強制収容所ですよ。ビルケナウです。私はそこに行ったんです。そしてガス室の跡を見ました。戦後 40 年経って、捏造論者たちがその土壌検査をしたら、シアン化合物（チクロン B）が検出されたんですね。ガス室で使われた毒ガスの成分がまだ残っていた。これは明らかなんですね。

**\* アンネの日記はボールペンで書かれた。本当にアンネが書いたのか。**

これもまたヒドイ話です。アンネが日記を書いた時、確かにボールペンは発明されていません。アンネ自身が書いた文章の中に、ボールペンで書いたのは一行も一文字もないんです。後にお父さんが文字を添削したり、ページを書き込む時にボールペンで書いたんですね。

アンネのサインが残ってます。アンネの日記とサインの筆跡を鑑定した時、筆跡鑑定人が付けた印の筆記用具がボールペンだったんです。アンネ自身はボールペンを使ってないんです。戦後、編集者たちがアンネの日記に書き込んだ文字がボールペンであって、彼女自身が書いた文章にはボールペンが全く使われていない。

ところが、全体がボールペンで書かれたという話になって、それがまかり通っている。そうではないということが何度も何度も立証されて来たのですが、それは残らず、ボールペンで書いたというフェイクだけがいつまでも残っているんですね。フェイクってすごい威力がありますよ。

私たちはフェイクには何度でもファクトで言い返して、反論していく必要があると思います。フェイクに打ち勝つのはファクトだけです。そして、反ユダヤ主義にうかうか乗って行くことは、やがては反・バイブル主義、反・創造主義に繋がることを、よくよく考えなければならないと思います。

ごうちゃんねるでは、昔語ったことでも繰り返し語る必要があることを 最近 とみに感じますので、今後もファクトを紹介する番組でありたいと考えています。よろしければまたお付き合い下さい。

チャンネル登録もお願いします。ではまた お目にかかりましょう。皆さん、お元気でいてください。さよなら！

☆引用：新日本聖書刊行会「聖書 新改訳 2017」いのちのことば社,2017